

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

| No | 事業名 | 所管課 | 事業の概要 | 総事業費 (円) | 交付金等充当経費 (円) | 事業開始 年月日 | 事業完了 年月日 | 事業の効果 |
|----|------------------|--------------------------|--|-------------|-----------------|-------------|-------------|---|
| 1 | 感染症予防物品購入・支援事業① | 健康推進課 | 感染症拡大防止のため、消耗品を購入し配備する。 積算：①ヒビスコール(2,950円×消費税10%×500個)1,622,500円、②防護具類(カバーオール、サージカルダウン)1,329,350円 | 2,951,850 | 2,573,860 | 令和2年4月1日 | 令和3年3月31日 | 感染症対策の徹底や関係機関への物品の支援等により、感染症予防物品の必要数が増大する状況において、適切に物品を購入することで、感染拡大の防止に効果があった。 |
| 2 | 感染症予防物品購入・支援事業② | 健康推進課 | 感染症拡大防止のため、消耗品を購入し配備する。 積算：①ヒビスコール(2,950円×消費税10%×500個)1,622,500円、②不織布マスク(2,450円×消費税10%×1,000箱)2,695,000円 | 4,317,500 | 3,764,635 | 令和2年4月1日 | 令和2年7月13日 | 感染症対策の徹底や関係機関への物品の支援等により、感染症予防物品の必要数が増大する状況において、適切に物品を購入することで、感染拡大の防止に効果があった。 |
| 3 | 感染症予防物品購入・支援事業③ | 健康推進課 | 感染症拡大防止のため、消耗品を購入し配備する。 積算：①ヒビスコール(2,950円×消費税10%×400個)1,298,000円、②不織布マスク(702円×消費税10%×1,000箱)772,200円・フェイスシールド(125円×消費税10%×4,200枚)577,500円 | 2,647,700 | 2,308,657 | 令和2年7月1日 | 令和2年10月8日 | 感染症対策の徹底や関係機関への物品の支援等により、感染症予防物品の必要数が増大する状況において、適切に物品を購入することで、感染拡大の防止に効果があった。 |
| 4 | 避難所等の感染症防止対策事業 | (1)防災安全課 (2)デジタル行政推進室 | (1)避難所の衛生環境と保つため、衛生環境備品を購入し、配備する。 (2)災害時の市民の通信手段の確保と避難者の分散による避難所の密集回避目的に市内の主要施設に公衆Wi-Fiを設置する。 | 74,990,904 | 65,388,167 | 令和2年6月30日 | 令和3年3月31日 | 避難所の衛生部環境の維持に必要な物品を購入するとともに、避難者の分散を図るため公衆Wi-Fiを整備することで、災害発生時における避難所の感染拡大防止体制の強化に効果があった。 |
| 5 | 非デジタル対応情報提供事業 | 市政戦略室 | 感染拡大防止の啓発ポスター等を作成(印刷)し、市内の各自治会等に送付(郵送)する。 | 69,348 | 60,468 | 令和2年4月1日 | 令和2年12月31日 | デジタルによる情報提供に加えて、ポスター等を用いることで、幅広く感染拡大防止を普及啓発することができた。 |
| 6 | 図書館における感染症拡大防止事業 | 図書館課 | 図書消毒機を購入し、返却時及び貸出時に図書の除菌・消臭・抗菌をすることにより、清潔かつ安全な図書の利用を維持する。 積算：250,000円×消費税10%×6館=1,650,000円 | 1,650,000 | 1,438,714 | 令和2年7月1日 | 令和2年10月28日 | 図書消毒機の導入により、図書館の利用における感染拡大の防止に効果があった |
| 7 | 図書館蔵書充実事業 | 図書館課 | 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い自宅で過ごす時間が増えることが見込まれるため、読書による有意義な時間の提供を目的として、図書館の図書を追加購入する。 積算：追加購入図書10,206,641円のうち、10,000,000円分 | 10,000,000 | 8,719,480 | 令和2年7月1日 | 令和3年3月31日 | 図書館の蔵書を充実することで、外出の自粛が要請される状況においても、市民の方が自宅で有意義な時間を過ごす機会を提供することができた。 |

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

| No | 事業名 | 所管課 | 事業の概要 | 総事業費 (円) | 交付金等充当経費 (円) | 事業開始 年月日 | 事業完了 年月日 | 事業の効果 |
|----|---------------------|------------------------------|--|-------------|-----------------|-------------|-------------|---|
| 8 | 家庭ごみ有料袋減免対象者郵送配布事業 | 環境対策課 | 例年特設会場において対面で実施していた減免対象者への家庭ごみ指定袋の配布を、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、郵送で行う。 積算：返信用封筒印刷代86,515円、郵送料2,199,780円 | 2,286,295 | 1,993,530 | 令和2年4月1日 | 令和2年11月30日 | 対面する機会を減らしたことにより、感染症拡大の防止に効果があった。 |
| 9 | 小口事業資金融資事業 | 経済課 | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により売上高が減少している事業者に対し融資あっせんを行い、利子補給と保証料補助金を交付することにより、事業者の負担軽減及び事業の安定化を図る。 積算：郵送料10,000円、融資に対する利子補給金797,264円、融資に対する保証料補助金747,270円 | 1,554,534 | 1,355,473 | 令和2年4月1日 | 令和2年9月30日 | 事業者の負担を軽減したことにより、事業の安定化に寄与することができた。 |
| 10 | 飲食店等支援事業 | 経済課 | 来店客が減少し、売上げが落ちこむ中で、テイクアウト等で新たな取組を開始した飲食店等を支援する。国分寺市商工会が実施するデリバリーサービス事業に対する補助を実施する。 積算：①機器設備導入費用7,984,000円、②運営費用7,016,000円 | 15,000,000 | 13,079,220 | 令和2年8月17日 | 令和3年3月31日 | コロナ禍で売上げが減少している状況で、新たな事業スキームを構築したことで、飲食店等を後押ししてきた。 |
| 11 | 理容業・美容業応援事業 | 経済課 | 理容室・美容室の衛生水準を高めるための物品を支給することにより、利用者や従業員の安全確保や経営の安定化を図る。 積算：①ニトリル手袋(12,400円×消費税10%×10箱)136,400円、②バルテ790(780円×消費税10%×300箱)257,400円、③ヒビスコール(2,950円×消費税10%×400個)1,298,000円、④ビューラックス(990円×消費税10%×200個)217,800円、⑤不織布マスク(900円×消費税10%×200箱)198,000円、⑥フェイスシールド(168円×消費税10%×2,000枚)369,600円 | 2,477,200 | 2,159,989 | 令和2年7月15日 | 令和2年8月31日 | 利用者や従業員の安全確保や経営の安定化を図るために、適切に物品を購入することで、感染拡大の防止に効果があった。 |
| 12 | 出産・育児支援給付金給付事業 | 健康推進課 | 出産及び子育て支援のため、国の特別定額給付金対象基準日の翌日の4月28日から緊急事態宣言が解除されるまでの間に子どもが生まれた世帯に対し、「出産・育児支援給付金」として子ども1人につき5万円を給付する。 積算：給付金3,550,000円(71件)、郵送料20,758円 | 3,570,758 | 3,113,515 | 令和2年7月1日 | 令和3年3月31日 | 出産及び子育て支援として現金を給付したことで、生活を支える効果があった。 |
| 13 | ひとり親世帯への臨時特別給付金給付事業 | 子ども子育てサービス課 (現：子ども子育て支援課) | 就労環境が変化し日常生活に支障をきたすことが想定されるひとり親家庭で児童育成手当の受給者に対し、児童1人につき3万円を支給する。 積算：30,000円×846人(602世帯)=25,380,000円 | 25,380,000 | 22,130,040 | 令和2年7月1日 | 令和2年8月31日 | ひとり親家庭で児童育成手当の受給者に対し、現金を給付したことで、生活を支える効果があった。 |
| 14 | 福祉事業所応援特別給付金給付事業 | 高齢福祉課、障害福祉課 | 事業運営に苦慮している介護保険・障害福祉サービス等事業所に給付金を支給する。 積算：①郵送料18,936円、②1法人当たり10万円を支給(100,000円×1111法人)、③1事業所当たり10万円を支給(100,000円×210事業所) | 32,118,936 | 28,006,041 | 令和2年7月1日 | 令和2年9月30日 | 介護保険・障害福祉サービス等事業所に対し、現金を給付したことで、事業運営を支える効果があった。 |

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

| No | 事業名 | 所管課 | 事業の概要 | 総事業費 (円) | 交付金等充当経費 (円) | 事業開始 年月日 | 事業完了 年月日 | 事業の効果 |
|----|--------------------------|-------------------------|---|-------------|-----------------|-------------|-------------|--|
| 15 | オンライン学習のための環境整備事業 | 教育総務課 | 学校休業中等の児童・生徒の状況を定期的に把握し、家庭学習を継続して支援するため、オンライン学習環境システムの貸与を実施する。(家庭内に環境が無い家庭が対象) 積算：①オンライン学習環境「まなびポケット」利用料297,000円×10か月=2,970,000円、②モバイルルータ使用料562,760円(7月)+6,344,360円(792,880×8か月(8月～3月))=6,907,120円 | 9,877,120 | 7,058,523 | 令和2年6月1日 | 令和3年3月31日 | 学校休業中等の児童・生徒にオンライン学習環境システムの貸与することで、家庭学習を継続して支援する効果があった。 |
| 16 | 感染予防対策に係る育児パッケージ配布事業 | 健康推進課 | 妊婦の感染を防ぐため、保健師等の専門職と面談を実施した妊婦に対し衛生用品等の購入に使用できるギフトカード(1万円)を配布する。 積算：ギフトカード購入費13,346,160円、郵送料209,042円 | 13,555,202 | 712,381 | 令和2年7月1日 | 令和3年3月31日 | 妊婦に対し衛生用品等の購入に使用できるギフトカード(1万円)を配布することで、妊婦の感染を防ぐ効果があった。 |
| 17 | 3～4箇月児健康診査個別受診費助成金交付事業 | 健康推進課 | 新型コロナウイルス感染症対策のため、保健センターで実施する乳幼児の集団健診を中止している。受診できなかった乳幼児が、医療機関で個別健診を受けた場合、保険外の自己負担金の一部を市が助成する。 積算：助成金239,313円、郵送料3,864円 | 243,177 | 212,038 | 令和2年7月1日 | 令和3年3月31日 | 集団健診を受診できなかった乳幼児に対し、医療機関での個別健診受診に係る費用の一部を市が助成することで、乳幼児健診の受診を促進する効果があった。 |
| 18 | 認証保育所の臨時休園等に対する支援事業 | 子ども子育て事業課 (現：保育幼稚園課) | 利用者負担額を軽減した認証保育所を支援する。 積算：補助金6,680,000円 | 6,680,000 | 2,912,306 | 令和2年4月1日 | 令和3年3月31日 | 臨時休園等に追い込まれた認証保育所に対し、利用者負担額を軽減する補助金を出すことで、認証保育所及びその利用者を支援する効果があった。 |
| 19 | 緊急対応型雇用創出事業 | 職員課、教育総務課 | 新型コロナウイルス感染症の影響で経済状況が悪化した大学生等を時間額会計年度任用職員として任用する。 積算：市長部局1,515,066円、教育委員会7,631,702円 | 9,146,768 | 7,975,506 | 令和2年5月25日 | 令和3年3月31日 | 経済状況が悪化した大学生等を時間額会計年度任用職員として任用することで、経済的に支援する効果があった。 |
| 20 | 多文化共生支援事業 | 契約管財課、人権平和課 | 新型コロナウイルス感染症による生活様式の変化等を受け、在住外国人を含む全ての市民が安心して生活できるよう、翻訳機の設置、国際協会への補助金の交付を行い、情報発信及び個別支援の充実、並びに地域コミュニティにおける多文化共生意識の醸成を図る。 積算：音声翻訳機891,000円(29,700円×30台)、多言語音声翻訳システム借上料252,560円、国際協会補助金1,282,713円 | 2,426,273 | 2,115,584 | 令和2年7月1日 | 令和3年3月31日 | 翻訳機の設置及び多文化共生に向けた取組を行う国際協会への補助金の交付により、在住外国人への日常生活、学校教育、防災等における情報発信・支援体制の整備に効果があった。 |
| 21 | 家庭ごみ収集運搬・処理委託従事者等給付金給付事業 | 環境対策課 | 市民生活における公衆衛生及び環境保全を図るために必要不可欠な家庭ごみ等収集運搬・処理委託業務を担う従事者に対して給付金を給付する。 積算：給付金1,770,000円(10,000円×177人) | 1,770,000 | 1,586,945 | 令和2年7月1日 | 令和3年3月31日 | 家庭ごみ収集運搬及び処理委託業務を担う従事者に対して、給付金を給付することで、新型コロナウイルス感染症が拡大する状況においても公衆衛生の確保及び環境保全に効果があった。 |

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

| No | 事業名 | 所管課 | 事業の概要 | 総事業費 (円) | 交付金等充当経費 (円) | 事業開始 年月日 | 事業完了 年月日 | 事業の効果 |
|----|------------------------|-------|--|-------------|-----------------|-------------|-------------|---|
| 22 | G I G A スクール構想環境整備委託事業 | 教育総務課 | 市内小中学校15校において、G I G A スクール構想の実現のため、児童・生徒一人1台のコンピュータ端末を整備する。 | 686,484,804 | 524,375,560 | 令和2年10月1日 | 令和3年3月31日 | 市内小中学校のG I G A スクールタブレットの利用環境を整備することで、新型コロナウイルス感染症のまん延による緊急時においても児童・生徒の学びを保障することができた。 |
| 23 | 中小事業者家賃支援事業 | 経済課 | 国の家賃支援事業の対象から漏れている中小事業者を対象に、家賃支援金を給付し、事業者の負担軽減や事業継続の安定化を図る（月15万円を上限として最大3か月分を給付する。）。 積算：需用費13,000円、役務費30,230円（郵送料+振込手数料）、家賃支援金67,185,046円 | 67,228,276 | 58,619,559 | 令和2年8月1日 | 令和2年10月31日 | 中小事業者に対して家賃支援支援金を支給することで、市内事業者の事業継続・経営の安定化に効果があった。 |
| 24 | 小規模事業者経営持続支援事業 | 経済課 | 国の持続化給付金や都の感染拡大防止協力金の対象ではない事業者を対象に、支援金を給付し事業の継続や経営の安定化を図る（1事業所あたり20万円を給付する。）。 積算：報酬3,281,960円、職員手当1,598,916円、共済費282,953円、旅費222,228円、需用費21,300円、役務費20,600円（郵送料+振込手数料）、支援金200,000円×114件=22,800,000円 | 28,227,957 | 24,613,310 | 令和2年7月1日 | 令和2年9月30日 | 小規模事業者に対して経営持続支援金を支給することで、市内事業者の事業継続・経営の安定化に効果があった。 |
| 25 | 国分寺市民・市内事業者応援商品券事業 | 経済課 | 新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けている市民の生活を支援するとともに、特に小規模な事業者の経営を応援するため、「国分寺市民・市内事業者応援商品券」を発行する（市民1人当たり3,000円の商品券を発行する。）。 積算：報酬・通勤費：773,964円、消耗品費8,100円、郵送料・保険料22,230,000円、委託料46,038,500円（業務委託+換金業務委託+対象者抽出及び発送業務委託） | 69,050,564 | 60,208,499 | 令和2年12月22日 | 令和3年3月31日 | 商品券の発行により、令和3年度の商品券事業の実施に向けた準備を進めることができた。 |